

2026(令和8)年度入学

新入生保護者説明会



次第

司会:吉田(教務)

- | | |
|----------------|----------|
| 1 開会のことば | 花本教頭 |
| 2 校長あいさつ | 出居校長 |
| 3 入学についての説明 | 花本教頭 |
| 4 就学援助制度等について | 花本教頭 |
| 5 中学校給食について | 逗子市教育委員会 |
| 6 PTAへの加入について等 | PTA役員 |
| 7 携帯電話の所持について | 鈴木 |
| 8 諸連絡 | 吉田 |
| 9 閉会のことば | 花本教頭 |

2025(令和7)年12月8日(月)

逗子市立逗子中学校

学校教育目標

自主 「自ら学び、自分で道を切り拓く自主的・精神を高める」

自ら学ぶ 生きる意欲 倫理観や正義感 忍耐力
自立心 自分で道を切り開いていく力

信愛 「互いに認め合い、身近な人たちとの信頼関係を築く」

生命や人権を尊重する心 他者への思いやりの心 感謝の心
責任感 自律心 協調性 感動する心

知性 「知性を磨き、よりよい人間に成長する向上心を育む」

基礎的・基本的な学力 思考力、判断力、表現力 創造力、
課題発見・解決能力 読解力

< I >学校概要・教育課程

1 中学校の学習について

学習指導要領の基本的なねらいは、「生きる力」の育成です。この「生きる力」を「知」の面から捉えたものが、「確かな学力」です。具体的には、

- ・自分で課題を見つけ、自ら学び、考え、主体的に判断し、よりよく解決する力
- ・知識や技能を身につけ、活用する力
- ・学ぶことへの意欲
- ・自分を表現する力

などの「総合的な力」を指します。そして、確かな学力を育成するために、個に応じた指導の充実を目指しています。また、漢字検定などの資格取得にチャレンジすることも、積極的に支援しています。

2 授業形態、学習指導について

本校では、「学ぶ意欲を引き出し、自ら学び考える力を育成する授業」を目指し、多様な学習形態の工夫と実践を行なっています。授業のねらいを明確にし、見通しを持って学習に取り組めるよう「まなびのプラン」という単元の学習計画書を配付しています。また、複数の先生(2~3名)で授業を進め、個別の対応ができる十分にできるようなチーム・ティーチングを英語、数学、理科、保健体育などの教科で行っています。英語ではIEA(国際理解協力助手)とのチーム・ティーチングも実施しています。

どの教科も一人ひとりがじっくりと考えたり、またその考えを友達と交流することで別の視点を得て、更に深めたりすることを大事にし、思考力・判断力・表現力を育成しています。

3 「総合的な学習の時間」の充実

本校の「総合的な学習の時間」では、知識を生かす力の育成に重点を置き、課題解決型学習を中心に、幅広い体験を重視した授業を行っています。「自ら課題を見つけ、主体的に取り組んで解決する能力」、「現代社会と関連させた、自己の生き方を追求する能力」、「目標を明確にし、自己課題の解決に向けて計画的に行動する能力」、「地域での活動・連携を通した、地域の中で生きる能力」などの育成をはかります。

4 「心の教育(道徳)」の充実

複雑で変化の激しい現代社会において、「生きる力」とともに「豊かな心」を育てることが大切です。2019年度からは道徳が教科化され、本校では管理職を含めた全教員が授業を行う「ローテーション道徳」を実施し「心の教育」の更なる充実をはかっています。

5 進路指導の充実

進路指導では、高校進学だけにとどまらず、生徒一人ひとりが将来の生き方を主体的に考えられるよう「キャリア教育」の視点を重視しています。自分の得意なことや興味・関心を理解し伸ばす学習、さまざまな職業や社会の仕組みを知る学習、実際に働く現場に触れる職場体験の充実、最新の進路情報の提供や丁寧な教育相談を計画的に行ってています。

社会の変化やデジタル化の進展を踏まえ、将来を見据えて自分で選択し行動できる力を育むことを目指して、中学校3年間を通して継続的に取り組んでいきます。

6 開かれた学校づくりの推進

子どもたちの「生きる力」の育成を進めていく上で、学校・家庭・地域の連携がさらに重要になります。「学校へ行こう週間」や行事、体験学習等、地域との交流や、地域教育力を学校に活かす取り組みを推進しています。総合的な学習等においても、地域の方々を講師としてお招きした学習を実施しています。

市内の小学校との連携事業としては、今年度も昨年度と同様、池子小の6年生の逗子中見学会(生徒会の説明と部活見学)を実施する予定です。

7 評価・評定について

「学習指導要領」(国が定めた教育内容、教育課程の基準)に示されている目標に照らして、観点ごとに「目標に準拠した評価」を行います。

2021年度より、新しい「学習指導要領」が全面実施されています。この新しい「学習指導要領」に示された目標の実現状況について、「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」の3つの観点ごとに「A°・A・B・C°・C」の5段階で評価し、その結果を「5・4・3・2・1」の5段階の評定で総括します。詳しくは、入学後の教育課程説明会で説明いたします。

<Ⅱ>年間教科授業時数

	1年	2年	3年
国語	140 (4)	140 (4)	105 (3)
社会	105 (3)	105 (3)	140 (4)
数学	140 (4)	105 (3)	140 (4)
理科	105 (3)	140 (4)	140 (4)
音楽	45 (1.3)	35 (1)	35 (1)
美術	45 (1.3)	35 (1)	35 (1)
保健体育	105 (3)	105 (3)	105 (3)
技術家庭	70 (2)	70 (2)	35 (1)
英語	140 (4)	140 (4)	140 (4)
道徳	35 (1)	35 (1)	35 (1)
特活	35 (1)	35 (1)	35 (1)
総合学習	50 (1.4)	70 (2)	70 (2)
合計	1015 (29)	1015 (29)	1015 (29)

※・1単位時間は、50分です。

・()は、週あたりの時間数です。

・※年間授業時間数が35週で割り切れない教科があります。

・1年の音楽・美術の45(1.3)は前期週1.5時間、後期週1時間になります。

・1年の総合的な学習の時間は、前期週1時間、後期週2時間になります。

・*時間割は前期・後期の二通りです。

<Ⅲ>日課表 (2025年度)

	5校時	6校時
職員打合せ	8:20~ 8:25	8:20~ 8:25
朝学活	8:30~ 8:40	8:30~ 8:40
1校時	8:50~ 9:40	8:50~ 9:40
2校時	9:50~10:40	9:50~10:40
3校時	10:50~11:40	10:50~11:40
4校時	11:50~12:40	11:50~12:40
昼食・昼休み	12:45~13:30	12:45~13:30
5校時	13:35~14:25	13:35~14:25
6校時		14:35~15:25
帰学活	14:35~14:45	15:35~15:45
清掃	14:45~14:55	15:45~15:55
一般生徒下校	15:00	16:00

※ 8時30分から朝学活が始まります。開始時には、身支度と朝学活の準備を終え着席できているよう、余裕をもって登校をしてください。

・最終下校時刻は、月によって異なります。

3月～9月…18:00 10月・2月…17:30 11月～1月…17:00

<IV>2025年度のおもな年間行事

【前期】

4月	7日(月) 8日(火) 9日(水)	着任式、始業式、入学式 個人写真撮影(1年)、クラス写真撮影(全学年) 新入生オリエンテーション 部活動仮入部開始 給食開始
	10日(木) 11日(金) 15日(火)	地区別集団下校訓練 平常授業開始
	17日(木) 18日(金)	全国学力状況調査(3年のみ 理科) 全国学力状況調査(3年のみ 国語・数学) 授業参観、学年・学級懇談会
	1日(木) 19日(月)	生徒総会 教育課程説明会
	20日(火)	1年生実力テスト
	21日(水)～23日(金)	3年生修学旅行
	27日(火)～	体育祭特別時程
	～6日(金) 7日(土) 9日(月)	体育祭特別時程 第77回体育祭 体育祭代休
	10日(火)～27日(金) 16日(月)～17日(火) 19日(木)～20日(金)	前期教育実習 前期中間試験 2年生自然体験学習
	7日(月)～11日(金) 7月22日(火)	三者相談期間 読書週間 夏季休業開始
8月	8月26日(火) 8月27日(水)	夏季休業終了 授業開始、全校朝会
9月	10日(水)～12日(金) 26日(金) 27日(土) 29日(月)	前期期末試験 立会演説会、生徒会長選挙 授業参観(弁当持参)、学校説明会(小学生と保護者対象) 代休
10月	6日(月)～10日(金) 10日(金)	三者相談期間(3年) 前期終業式

【後期】

10月	14日(火) 14日(火)～17日(金) 18日(土) 20日(月)	後期始業式 学校へ行こう週間 文化祭・合唱祭 代休
	5日(水)～7日(金) 20日(木)～21日(金)	後期中間試験(3年) 後期中間試験(1・2年)
	1日(月)～8日(金) 4日(木)～10日(水) 【6日(土)・7日(日)を除く】 24日(水) 25日(木)	三者相談期間(3年) 三者面談期間(1・2年) 学年集会、全校集会 冬季休業開始
	7日(水) 8日(木) 16日(金)	冬季休業終了 授業開始 3年学年末試験
1月	17日(火)～ 18日(水)～20日(金) 27日(金)	神奈川県公立高校共通選抜期間(～19日(木)) 1・2年学年末試験 公立高校発表
2月	7日(金) 11日(水) 19日(木) 23日(月) 25日(水) 26日(木)	交歓会 卒業証書授与式 2年球技大会 1年球技大会 修了式・離退任式 学年末休業開始
3月		

<V>部活動について

中学校生活がはじまるとき、すぐに部活動がはじまります。時間割による授業がはじまる前に、部活動のオリエンテーションがあります。この日から、部活動の仮入部がはじまります。いろいろな部活動を見学・体験していただきたいと思っています。また、4月下旬には正式入部の集まりがあり、本入部となります。部活動には、仮入部後に入部することもできます。

2025年度の部活動

部活名	紹介文
軟式野球部	「県大会で校歌斎唱」を目標に、大会で勝ち抜く力を培いながら、野球を通して人として成長できることを目指しています。共に熱く白球を追いかけましょう。基礎基本から丁寧に教えます。初心者大歓迎!!!
陸上競技部	“逗葉大会で入賞”を合い言葉に、みんなで楽しく活動しています。ラグビーやサッカーなど外部でチームに所属している生徒が多く在籍しているのも陸上部の特徴です。2.3年生は短距離・長距離だけではなく、跳躍など幅広い種目にチャレンジしているので、陸上部で自分の可能性を追求しましょう!!
ソフトテニス部	女子は県大会出場、男子は団体戦で関東大会出場を目指し「この一球に魂を込めて」日々練習に取り組んでいます。部活の仲間を大切にしながら、心も成長していくけるような部活を目指しています。ぜひ、ソフトテニスの楽しさを知ってみませんか!
バスケットボール部	男女共に県大会への出場を目指して、部員全体で活動を真剣に取り組んでいます。ミニバス経験者も中学からバスケットボールを始めた人も目標達成のために頑張っています。一緒にバスケをやりませんか。
バレーボール部	“みんながいるから!みんなと一緒にだから!!一人の時よりも、もっと頑張れる”というのがチームスポーツの魅力です。バレーボールを通じて、チームスポーツの醍醐味を味わいませんか?仲間と共にスポーツを楽しみたい人、仲間と共に成長していく人、ぜひ一度練習に参加してみてください。
バドミントン部	県大会出場を目指し、楽しみながらも、けじめのある練習を日々行っています。休日の練習では、地域のコーチから専門的な指導も受けています。中学校から始めた選手がほとんどですが、練習を積み重ね、上達しています。ぜひ一緒にバドミントンを楽しみましょう。
吹奏楽部	今年度は、県南吹奏楽コンクールにて金賞を受賞することができました。その他例年は体育祭や文化祭の学校行事に加え、地域のおまつりに参加するなど、年間を通じ様々な場面で演奏しています。楽器の演奏経験がなくてもかまいません。先輩達がやさしく教えてくれます。みんなで演奏を楽しみましょう。
美術部	主に文化祭や交歓会などの行事に向けて絵画や造形を中心に、いろいろな作品を制作しています。文化祭・合唱祭の看板など、依頼を受け作品を制作することもあります。一緒に表現活動を楽しみましょう。
家庭科部	レジンやプラ板、手芸などで作品をつくります。また、調理実習(面談期間中に行う)では部員全員でメニューから考え、作っています。アットホームな雰囲気で楽しく活動しています。
ホタル部	生物に興味のある生徒を中心に、活動をしています。学校に生息しているゲンジボタルや池子の森のホタルの観察を中心に、学校周辺の自然観察や田越川のボランティア清掃への参加などを行っています。

2024（令和6）年度（76期生）進路状況

国公立			
全日制 普通科・総合学科			
横浜翠嵐	1	全日制 専門学科	
横浜緑ヶ丘	2	神奈川工業（建設科）	1
横浜氷取沢	1	機子工業（機械科）	3
横浜南陵	1	機子工業（化学科）	1
横浜市立金沢	4	海洋科学（無線技術科）	1
横須賀	10	横浜国際（国際科）	1
横須賀大津	2	クリエイティブ	
追浜	3	釜利谷	1
逗子葉山	6	定時制	
鎌倉	5	横浜市立横浜総合	1
七里ガ浜	2	通信制	
大船	3	横浜修悠館	1
上矢部	1	特別支援学校	
柏陽	2	武山支援学校津久井浜分教室	1
金沢総合	3		
横須賀市立横須賀総合	2		
島根県立島根中央	1		
長野県諏訪二葉	1		
私立			
横須賀学院	3	早稲田佐賀	1
三浦学苑	4	キニックハイスクール	1
湘南学院	6	横浜芸術高等専修学校	1
横浜	4	湘南ミュージックハイスクール	1
横浜創学館	4	広域通信制など	
横浜学園	1	湘南芽吹	2
横浜清風	1	ヒューマンキャンパス	1
平塚学園	1	飛鳥未来	1
鵠沼	3	おおぞら高等学院	1
横浜創英	2	湘南国際アカデミー高等部	1
藤嶺藤沢	1	Seeds学院高等部	1
日本大学藤沢	1	海外留学	1
英理女子学院	1		105

<VII> 入学式当日について

1 入学式： 2026年4月7日（火）

2 場所： 逗子市立逗子中学校・体育館

3 受付

生徒昇降口

- ・受付で「就学通知書」、「学費等自動振替依頼書（学校控）」を提出して下さい。
- ・クラス確認後、新入生は、3階1年各教室（予定）に移動して下さい。保護者の方は、入学式会場（体育館）へ移動して下さい。
- ・通学証明書が必要なご家庭は、必要事項を記入した「通学証明書」を受付で提出して下さい。下校時に生徒に渡せるように準備します。

※当日、必要な持ち物と配付物

- ・「就学通知書」（逗子市教育委員会から出された紙面）
- ・「学費等自動振替依頼書」の学校控え
- ・上履き（体育館履きは、不要です。）
- ・カバン（教科書16冊程度持ち帰ります。）
- ・筆箱（筆記用具、記名用の油性ペン）

4 時間

(1) 受付時間 12時45分～13時15分

生徒は、教室で入学式の説明を聞きますので、遅れないように登校して下さい。

(2) 入学式 13時30分～

(3) 式終了 14時30分頃

(4) 最終下校 15時頃

5 入学式終了後

- ・保護者の方は、体育館で学年代表とPTA代表から説明があります。
- ・生徒は教室に戻り、教科書その他を受け取ります。今後の予定などの連絡ののち、下校になります。
- ・4月8日（水）からの予定等については、「学校だより」「学年だより」等の印刷物、あるいは生徒を通じて、当日お知らせします。

6 その他

(1) 通学方法

徒歩またはバス・電車通学です。自転車での通学は禁止されています。家から駅までも禁止です。

(2) 欠席・遅刻の連絡

原則として、「まなびポケット」での連絡をお願いします。入学後、数日で利用できる予定です。

電話の場合は、8時から8時15分までの間に、保護者から直接、学校までご連絡下さい。

(3) 昼 食

4月8日（水）から給食開始まで、各自お弁当と飲み物（お茶かスポーツドリンク）を用意してください。給食の開始は4月上旬を予定しています。

<VIII>入学準備について

- 授業に必要なもの（ノート、辞書など）に関しましては、以下に示しました一部の教科を除いて、入学後の授業等で説明しますので、入学前に準備する必要はありません。

*以下の教科（実技教科）に関しましては、入学前にご用意いただくものがございます。

教科	学習のために必要なもの
書写	習字セット（太筆・小筆・硯等一式 *小学校で使用していたもの）
音楽	ソプラノリコーダー（小学校で使用していたもの） *アルトリコーダーは、入学後に希望販売します。兄姉・お知り合いから譲り受けた物でもかまいません。
美術	・鉛筆を使用するときがあります。 2B～6Bのどれかを1本用意してください。 ・アクリル絵の具は、入学後に希望販売します。兄姉・お知り合いから譲り受けた物でもかまいません。 (スケッチブック、資料集を入学後学年全体で購入します。)
保健体育	トレーニング・シャツ（名前・学校名入り） トレーニング・パンツ（名前入り）、ハーフパンツ（名前入り） 半袖Tシャツ（名前・学校名入り） ※名前の有無は選択制になります 体育館シューズ：室内用運動靴（ひも靴・白を基調とした色） 安全を考えて、ラバーソール ノンマーキング 外用運動靴（ランニングシューズ等、色は問いません） *詳細は別紙を参照してください。 (取扱店) ジェッツスポーツ (TEL) 849-3101 オリエンピアスポーツ (TEL) 871-4285
技術・家庭	裁縫道具（小学校で使用していたもの）

教科で使用する補助教材等（ワークブック、資料集など）については、入学後に学年全体で注文購入します。

2 通学・生活に必要なもの 本校の規定

種類	本校の規定		取扱店等
標準服 <u>※記名を必ずしてください。毎年取り違えがおきています。</u>	男子 女子	ブレザー、ズボン(夏・冬)、ネクタイ ブレザー、スカート(夏・冬)、 ネクタイまたはリボン ※女子用生地ベスト、スラックスも、 逗子中用のものがあります	T&Yヤワタ逗子店 (TEL) 046-872-2782 マルワ (TEL) 046-822-1828 学生服専門店サトウ(汐入店) (TEL) 046-826-4129 さいか屋よこすか店 (TEL) 046-824-5324(代表)
シャツ、ブラウス	共通	白無地のワイシャツ、スクール用ブラウス、 ポロシャツ	指定店なし
靴下		白・黒・紺・灰の単色。ワンポイント可。タイツの色は、黒・紺の無地。	
靴、かばん		指定なし(通学しやすく、学校生活に支障がないもの)	
上履き		青ゴムラインの上履き	
交通系電子マネー	共通	「スイカ」または「パスモ」。校外行事の際に利用することができます。	

※体育館シューズ・上履きは、体操服と一緒に購入することができます。

3 学校徴収金の口座振替(自動引落し)について

学年諸費(教材費・生徒会費・PTA会費など)の集金は、指定金融機関(かながわ信用金庫)の個人口座より引き落とします。自動引き落としの手続き方法は、次の(1)~(3)の手順で行なって下さい。

(1)新入生保護者説明会当日:12月8日(月)

「学費等自動振替依頼書」(3枚綴り)を受け取る。(かながわ信用金庫の封筒の中に入っています。)

(2)説明会翌日(12/9)~3月末まで

かながわ信用金庫に保護者名義の口座を開設する(すでに口座開設してあるご家庭は、その口座が使えます。《しんきん口座開設アプリ》でも口座開設が可能とのこと)。3枚綴りの「学費等自動振替依頼書」を「かながわ信用金庫」に提出し、1枚目を信用金庫へ提出、3枚目をご自分の控えとし、2枚目を必ず持ち帰って下さい(すでに口座をお持ちの場合も信用金庫窓口で手続きが必要です)。

(3)2026(令和8)年の4月の入学式当日(4月7日(火))

入学式当日、受付で2枚目の「学費等自動振替申込書(学校控)」を提出して下さい。

遅れますと、6月からの引き落としに影響が出ますので、ご協力下さい。

4 不審者情報等メール配信アプリの登録

逗子中学校ではメール配信アプリ「マチコミメール」を活用して、保護者の皆様にスマホ等のメールアドレスを登録していただき、学校からの情報を速やかにお伝えする、メール配信を実施しております。このメール配信の利点は次のとおりです。

- ・不審者情報を速やかに、直接保護者の皆様にお伝えできる。
- ・災害時の緊急連絡にも活用できる。

懸念される個人情報保護についても、「マチコミメール」を主宰するドリームエリア社が、本業であるサーバー管理事業のノウハウを活用し、万全のセキュリティー管理を行います。(詳細は、<http://machicomi.jp> をご参照下さい)

また、実際の運用につきましては、逗子市教育委員会が平成19年度に策定した「メール配信に関するガイドライン」に則って実施してまいります。

本校では、全員の登録をお願いしています。全員の登録により、電話連絡網の作成・使用をしてせず、「まなびポケット」「マチコミメール」での配信で連絡に代えています。

以下のように、確認メールの配信を、2回計画しています。

【1回目】2026年1月14日(水)…1/18に予定している体育用品の採寸日の案内確認を配信。

【2回目】2026年2月18日(水)…2度目の確認メールを配信。この日までに登録をお願いします。

確認メールが届かなかった場合や、その他のご質問がある場合は、遠慮無く逗子中学校へご連絡ください。TEL:046-873-2056(担当:教頭・教務)

現在、逗子市内小・中学校では、通常の連絡・配信は、「まなびポケット」を利用していますが、新入学予定者・家庭には、入学直後までは中学校・市教育委員会から「マチコミメール」で連絡することがあります。また、「マチコミメール」は、入学後も緊急性の高い連絡に使用しますので、必ず登録してください。

【スマートフォンに既にマチコミメールアプリをインストールしている場合の登録手順】

- ① マチコミメールアプリを起動した後のトップ画面で、画面上の グループ追加 を押す。
- ② 「登録用メールアドレス」を通知された方 例) abcd1234@machicomi.jp を押す。
- ③ 登録用メールアドレスに、「bprj9724」を入力後、次へ を押す。
- ④ 登録するグループ名『逗子市立逗子中学校 80期生』が表示される → 次へ を押す。
- ⑤ 名前、ふりがな、を入力する(保護者名ではなく、お子様の名前を入力してください)。
→ 次へ を押す。
- ⑥ 登録完了!

Q 子どもの登録画面で、クラス・出席番号・グループは何を入力したら良いですか？

A 現時点ではまだ決まっていませんので、クラスは「その他」、出席番号は「0」、グループは「逗子中学校第80期生」としてください。

【初めてマチコミメールを利用する場合の登録手順】

まずははじめに

bprj9724@machicomi.jp 宛に空メールを送信する。
(ビーピーアールジェー)



◆カメラのバーコード読み込み機能を使う場合

右のQRコードを読み込み、空メールを送信します。

※ 登録用メールアドレスは学校・学年によって違います。このアドレスは「令和8年度新1年生(逗子中80期生)用」です。

児童生徒が複数在学する場合(小中の兄弟や双子の方)には、それぞれの学年ごとに登録してください。すでに在校生の兄姉がいらっしゃるご家庭も新1年生として登録してください。

→ 空メールを送信すると、すぐに登録専用メールが返信されます。

2.ご利用の携帯端末をご確認の上、登録手続きをしてください。

■スマートフォンをご利用の方・専用アプリを利用する方



- ① 返信された登録専用メールに記載された「■アプリを利用する方」の URL へアクセスし、「マチコミ」アプリをインストールします。
*幼稚園・保育園・小学校ですでに専用アプリを使われている場合はそのまま使用できます。
- ② インストール完了後、登録専用メールに戻り、再度「■アプリを利用する方」の URL へアクセスします。
- ③ 規約に同意の上パスワードの設定と登録者(保護者)ご自身の氏名を入力して登録し、その後、画面表示に従って児童生徒のお名前等を入力してください。
※ 専用アプリを利用した場合でもアプリの通知設定でメールでの受信もできます。

■携帯電話(ガラケー)をご利用の方

返信された登録専用メールに記載された「■アプリを利用しない方」の URL へアクセスし、規約に同意の上、登録者(保護者)ご自身の氏名を入力して登録完了(児童の氏名ではありません)

*登録は今日から可能です。登録した方には入学前にも情報提供を行う場合があります。

<IX> 逗子中学校のきまり(一部抜粋)

通年の決まり

- ・標準服を着用する。
- ・ワイシャツ・スクール用ブラウス・ポロシャツは白無地。胸のワンポイントは可。いずれもシャツを入れる。
- ・スカート丈は、ひざにかかる程度のもの。
- ・ワイシャツのアンダーウェアは白無地・黒無地・紺無地のみ。ハイネックは不可。
- ・スクールセーター・ニットベスト・トレーナー・カーディガンの色は白・黒・紺・灰・茶で無地とする。胸のワンポイントは可。フード付きのものは不可。
- ・ソックスの色は白・黒・紺・灰の単色とする。ワンポイントは可。タイツの色については、黒・紺の無地とする。
- ・帽子の着用に関しては、華美でないものを着用する。
- ・儀式などの正装時は、ブレザーおよびネクタイ・リボンを着用する。

軽装のきまり

- ・5月1日～前期終了まではクールビズ期間とし、登下校と授業時（夏休み中の登下校、補習時も含む）の服装は体操服か白い運動着（胸のワンポイントは可）、もしくは学校で購入した関東サポートTシャツ（白・黒・灰・紺）のみ可。

冬季のきまり

- ・防寒着の色は黒・紺・灰・茶 無地で、胸のワンポイントは可。
- ・手袋やマフラー・ネックウォーマーは、華美でないものを着用する。
- ・防寒着・帽子・手袋やマフラー・ネックウォーマーなどは、登下校時や許可の出た野外活動時に着用する。教室内では着用不可。
- ・体操服の下に着るアンダーウェア（長袖インナー・タイツ・スパッツ）は華美でないものであれば着用可。

持ち物について

- ・持ち物にはすべてに記名する。
- ・身分証明書は常に携帯する。
- ・学習に関係のないものは学校に持ってこない。
- ・貴重品などは、クラス担任や部活動などの顧問に必ず預ける。
- ・携帯電話は事情がある場合は所定の手続きにしたがって学校長の許可を得る。許可を得た生徒のみ持ち込みを認める。その際は、クラス担任（朝学活終了後）や部活動などの顧問（活動が始まる前）に必ず預ける。破損防止のため預ける際は貴重品を必ず袋等に入れる。
- ・生徒同士の金銭、物品の貸し借りはしない。
- ・飲み物の持ち込みについては水筒またはペットボトル（ホルダーに入れること）に入れたものとする。中身は水か無糖のお茶、またはスポーツドリンク。
- ・ひざ掛けを使用する場合は教室、特別教室の中のみとする。移動教室の場合は持ち運ぶこと。

遅刻・欠席について

- ・欠席・遅刻などをする時は、原則8時15分まで保護者が まなびポケット で学校に連絡をする。（必要な場合は電話での欠席・遅刻連絡も可。部活動の欠席・遅刻の連絡は顧問に確認をする。）
- ・遅刻した際には職員室に立ち寄り、遅刻届を書いてもらい教科担任に提出する。貴重品がある場合は、職員室で対応した職員に預ける。

<×>生徒指導上のガイドラインについてのお知らせとお願ひ

本校では全校生徒に安心・安全な教育環境を提供し、集中して授業に参加できる権利を守るために、以下のような生徒指導上のガイドラインを設けております。

保護者の皆様のご理解とご協力のほどよろしくお願ひ申し上げます。

(1)いじめ・授業妨害を含む暴力行為・危険な行為があった場合

- ① 本校職員は、いかなる暴力行為や危険な行為（火に関する行為など）を、絶対に許さないと強い気持ちを常に持って指導にあたっております。
- ② 暴力行為や危険な行為があった場合は、関係する生徒から事情を聴き、確認・指導を行います。
- ③ 学校で対応を検討し、保護者・生徒と面談しながら問題解決にあたります。
- ④ 学年（状況によっては全校）集会を開き、状況の説明・注意・指導を行います。

(2)不要物を学校に持込んだ場合

- ① 注意・指導の上、一時的に預かり下校時に返却します。保護者にも連絡します。場合によっては保護者にご来校いただき返却させていただくこともあります。
- ② 携帯電話・スマートフォン、ウェアラブル端末等の情報機器および、火に関する物やその他の危険物を持ち込んだ場合は、注意・指導の上、一時的に預かり、保護者にご来校いただく場合があります。
- ③ 指示に従わない場合、保護者に連絡し、必要に応じて、保護者面談や家庭訪問を行いながら問題解決にあたり、継続して指導します。

(3)携帯電話・スマートフォンについて

- ① 原則校内持込禁止です。ただし、ご家庭からの申請を受け、校長が許可した場合は持ち込みを認めます。その場合、生徒は必ず朝学活にて貴重品として預けます。
- ② 許可願いの有無にかかわらず、課時間中に職員に預けずに持っていた場合は、(2)①と同様に対応します。

(4)その他、学校生活において、職員の指示に従わず、全校生徒の安心・安全が保たれないと判断された場合

- ① 学校生活において、教職員の注意・指導に従わず、生徒の安心・安全が保たれないと判断した場合、他機関と連携して解決に当たります。また、状況によっては、別室にて個別の学習指導を行う場合があります。
- ご不明な点は、ご遠慮なく逗子中学校にお問い合わせ下さい。
(逗子中学校 873-2056)

<XI> その他

Ⅰ 災害共済給付制度について

中学校の管理下(通常経路を利用して朝、家を出て家に帰るまでと課外指導中)における生徒等の災害(センター法上の災害は負傷、疾病、障害又は死亡の4種類をいいます。)について、その保護者に対し独立行政法人「日本スポーツ振興センター」が災害共済給付を行うものです。

学校管理下で発生した災害で医療機関に受診した場合、「日本スポーツ振興センター」扱いになります。治療費の一部が負担されます。但し、生活保護受給世帯は、別扱いになります。

災害救済給付を行うために、逗子市教育委員会と独立行政法人「日本スポーツ振興センター」で契約を締結し、共済掛金は逗子市で支払いをしています。万が一災害に遭われた場合は、申請に必要な情報を独立行政法人「日本スポーツ振興センター」へ送付しますので予めご了承下さい。支給される金額は健康保険法に基づく療養の10分の4の額です。但し、療養に要する費用が500点未満(窓口で支払った額が1500円以下)の場合は対象になりません。対象になった場合給付請求に必要な用紙は学級担任を経由してお渡しします。

尚、(小児)医療証をお持ちの場合でも学校管理下での災害では、日本スポーツ振興センター制度を優先して利用していただくようお願いいたします。

学校管理下で万が一お子さんが事故やけが等で入院した場合には逗子市より入院見舞金として入院日数により定められた額をお支払いします。見舞金の支払い手続きの際に必要な情報を通学されている学校を通して逗子市教育委員会から保険会社へ送付しますので予めご了承下さい。

2 就学援助制度のお知らせ

逗子市教育委員会

逗子市では、経済的な理由でお子さんを逗子市立小・中学校に通学させるのが困難な保護者の方に、学用品費や給食費などの学校生活に必要な費用の一部を援助する制度を行っています。世帯員全員の市民税が非課税である、児童扶養手当の支給を受けた世帯などが援助の対象となります。その他、経済的に就学が困難な世帯は、収入状況、世帯構成など総合的に判断して、認定可否の審査をいたします。

<援助の内容>

給食費、学用品費、校外活動費、新入学児童生徒学用品費、学校病医療費、学校徴収金等を援助しています。なお、認定の時期や通学距離等によって、援助の対象とならないものもあります。中学校給食費については、小学校の給食及び中学校給食と同様で実費で援助の対象となります。

→この冊子に、別資料として、逗子市教育委員会からの「就学支援制度のお知らせ」を載せますので、ご参照ください。

校 歌

作詞 土岐 善磨

作曲 信時 潔

- 一 海はひたす 半島の緑
富士はそびゆ なぎさのかなた
太平洋の 浪音聞けば
世界と共に あまねし平和
われら 若き世代なり
誇れ 逗子中

- 二 友はしたし 信愛の天地
雲よ風よ 花さくところ
自由は広し 身も健やかに
祖国の朝へ 輝く知性
われら 若き世代なり
競へ 逗子中



逗子市立逗子中学校

〒249-0003 神奈川県 逗子市 池子 4丁目 755 番地

TEL: (046) 873-2056 FAX: (046) 872-9655

<http://www.city-zushi.ed.jp/j-zushi/>